



2023年度

決算ミニレポート

2024年3月期決算における業績の概要について

2023年度 (2023年4月1日～2024年3月31日) の経営情報についてお知らせいたします

日頃は格別のお引立てをいただき誠にありがとうございます。

2023年度の決算ミニレポートを作成いたしましたので、ご高覧いただけましたら幸いに存じます。

当金庫は、地域に生きる金融機関として、地域の皆さまの想いをお預かりし、その想いを大切にしながら、夢や希望に向かって挑戦する人の想いを応援しています。そのため、役職員一人ひとりが常に誠実・真摯に、高い志と信念を持って考動するよう努めています。また、職員一人ひとりの想いや個性を尊重し、彩(いろどり)ある人財が育つ企業を目指すとともに、仲間の想いを結集して、時代・社会の変化や困難に果敢に挑んでいきたいと思っています。

人とまち、人とひと——それぞれの想いをつなぎ、中日信用金庫は、皆さまと共に地域の未来をつくっていきます。

今後とも、ご支援ご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

中日信用金庫

理事長 富田 勝

想いをつなぐ 共につくる未来

～Connect the Mind Create the Future～

私たちがお預かりするのは、地域みなさまの想いです

私たちは、夢や希望に向かって挑戦する人の想いを応援します

私たちは、想いを大切にして支え合いの輪をつくります

私たちは、共に働く一人ひとりの想いを大切にします

私たちは、仲間の想いを結集して変化や困難に挑みます

中日信用金庫は、その想いをつなぐ **connect** として、
未来を共につくります

パーパスとは、「何のために私たちは存在しているのか」という企業の存在意義を表すものであり、当金庫が地域社会の中で、お客さまやステークホルダーに対して、どのような役割を果たしていくのかを示すとともに、職員にとっても、働くことの意味や目的の拠り所となるものです。

このパーパスには、地域の皆さま、夢や希望に向かって挑戦する人や企業、共に働く仲間の「想いをつなぐ **connect** として、未来を共につくりたい。」——という想いを込めています。

○パーパス制定までの経緯等

パーパスをボトムアップで策定するため、2023年9月に「金庫ビジョン策定ワーキンググループ(WG)」を立ち上げました。メンバーを公募したところ、年次、職位等様々な経験の17名の職員より立候補がありました(人数が想定より多かったため、うち7名は「働きやすい職場づくりWG」として別途活動いたしました)。延べ10回のミーティングを開催し、当金庫の将来の「あるべき姿」についてのディスカッションを重ね、パーパスを制定しました。

今後は、職員がパーパスに則った活動をしっかり行えるよう、パーパスに込めた想いが浸透するような取り組みを行ってまいります。

中日信金、“パーパス経営”を推進



中部経済新聞掲載(2024年2月2日)



WGのディスカッションの様子

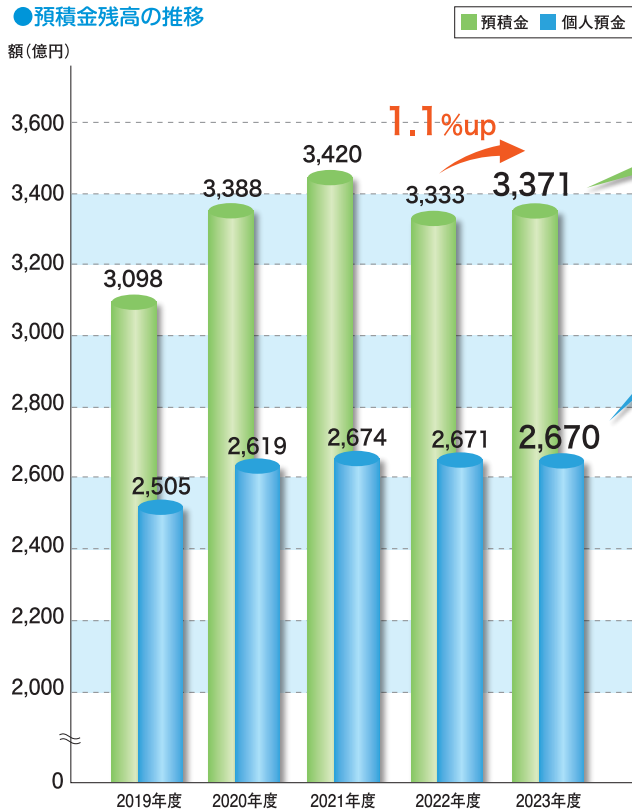


役員向けプレゼンテーションの様子

① 預積金の状況

ちゅうしんは、お客さまにご満足いただける質の高い金融サービスのご提供に努めています。

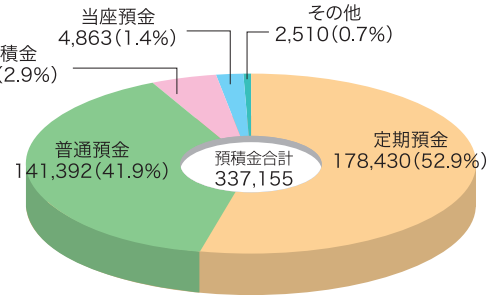
● 預積金残高の推移



預積金残高 **3,371** 億円

個人預金残高 **2,670** 億円

● 預積金の科目別構成 (単位: 百万円)



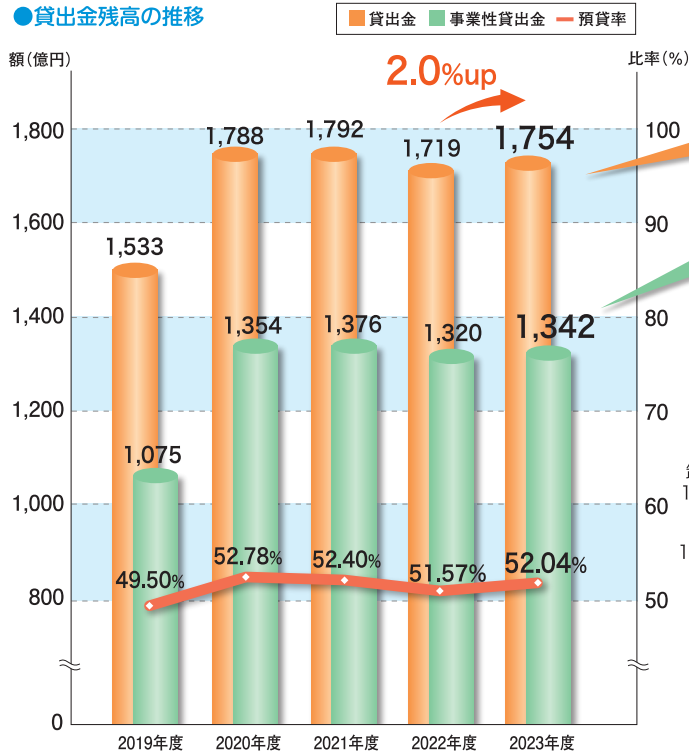
預積金は、「地域の皆さまからの信頼のバロメーター」といわれる個人の方の定期預金が中心の安定した構成となっています。

また、ちゅうしんは、お得な預金商品の開発やATMご利用手数料「無料」の継続など、“お客さまの幸せづくり”のお役に立つ質の高い金融サービスのご提供に努めています。

② 貸出金の状況

ちゅうしんは、地域社会の健全な発展のために必要な資金を積極的にご融資しています。

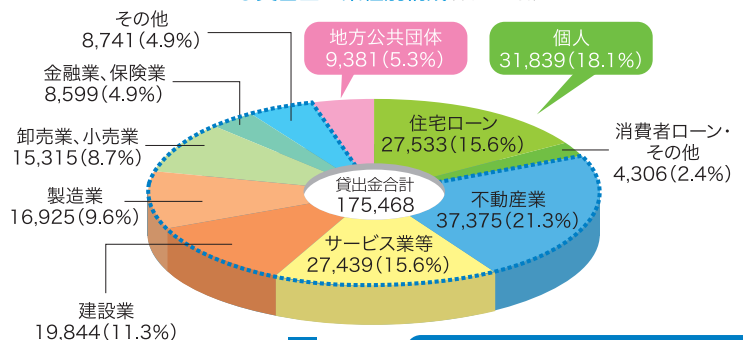
● 貸出金残高の推移



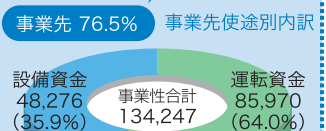
貸出金残高 **1,754** 億円

事業性貸出金残高 **1,342** 億円

● 貸出金の業種別構成 (単位: 百万円)



県内信金の中でトップクラスの水準です。

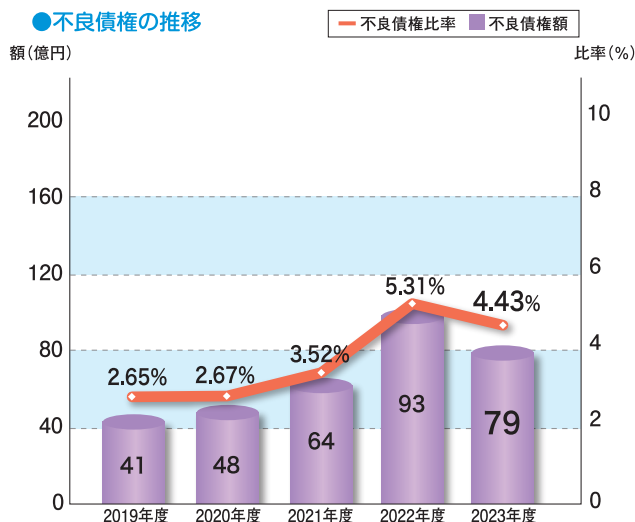


ちゅうしんは、事業性のお取引先に対する本業支援や経営安定化に向けた資金需要に積極的に応えており、事業性貸出比率は県内信金の中でトップクラスの水準となっています。また、個人のお取引先に対しては、資産形成や子育て・教育資金等のお役に立つ商品をご提供するなど、地域の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えできるよう努めています。

3 不良債権の状況

ちゅうしんは、お客さまの経営課題解決や経営再建等に積極的に取り組んでいます。

●不良債権の推移



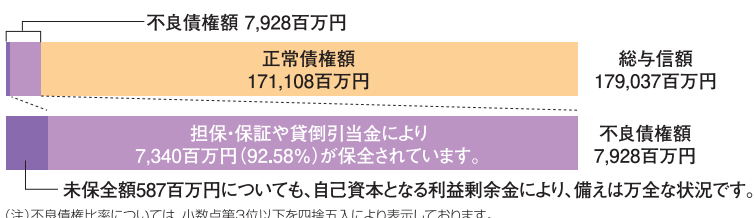
ちゅうしんは、経営が厳しくなったお取引先のうち、事業の維持や継続に向けて取組まれる先には、経営改善策のご相談やご融資条件の変更など、経営課題の解決や経営再建等のご支援を積極的に行っています。

不良債権には、こうしたご支援中の債権も含まれています。

不良債権に対する備えは万全です。

不良債権は、そのまま損失につながるものではありません。

不良債権については担保や保証、貸倒引当金等により9割以上が保全されており、さらに、自己資本のうち利益剰余金が136億円ありますので、不良債権に対する備えは万全な状況にあります。



(注)不良債権比率については、小数点第3位以下を四捨五入により表示しております。

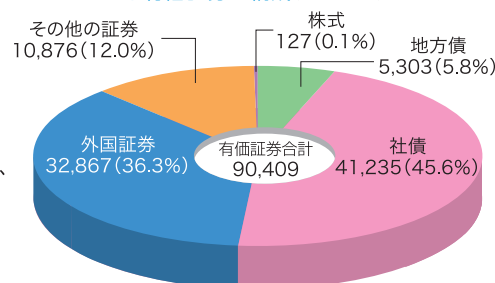
4 資金運用の状況

安全性・流動性を重視した資金運用を行っています。

ちゅうしんでは、お客さまからお預りいただいたご預金を、ご融資のほか、預け金や有価証券により運用しています。

預け金は主に業界の系統中央機関である信金中央金庫の定期性預け金で運用しているほか、有価証券については安全性・流動性を第一に、格付の高い債券を中心とした健全な資金運用に努めています。

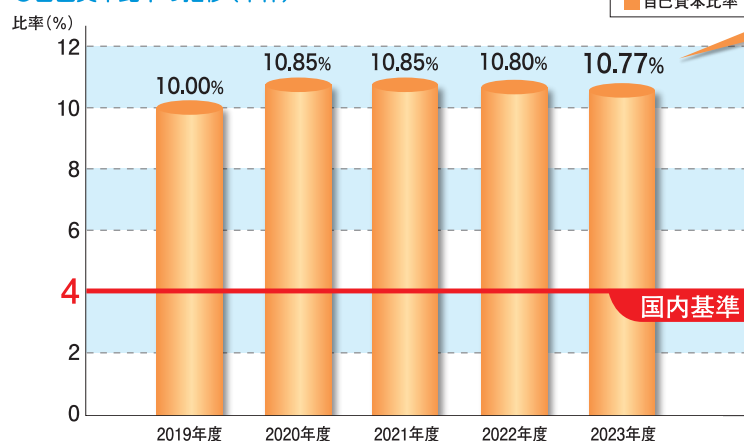
●有価証券の構成(単位:百万円)



5 自己資本の充実の状況

自己資本比率は、国内基準で定められた4%を大幅に超える水準を維持しています。協同組織金融機関として適正な収益確保により自己資本額も安定して増加しています。

●自己資本比率の推移(単体)



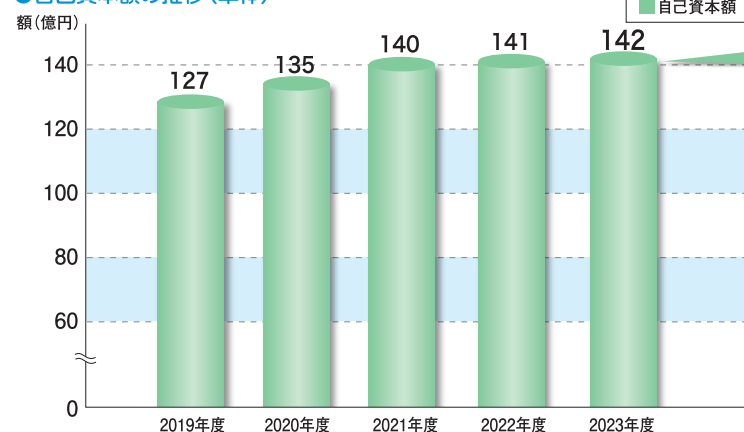
基準を大幅に超える高い水準です。

●自己資本比率及び所要自己資本額の状況

	2023年度
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	14,349
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	61
自己資本の額((イ)-(ロ))(ハ)	14,287
信用リスク・アセットの額の合計額	125,002
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	7,613
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	132,616
自己資本比率((ハ)/(ニ))	10.77%
信用リスクに対する所要自己資本額	5,000
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額	304
単体総所要自己資本額	5,304

(注)所要自己資本額は、各項目の「リスク・アセット額」に4%を乗じて算出しております。

●自己資本額の推移(単体)



自己資本額も安定して増加しています。

$$\text{自己資本比率 (10.77\%)} = \frac{\text{自己資本額 } 14,287 \text{ 百万円}}{\text{信用リスク・アセット (125,002 百万円)} + \text{オペレーショナル・リスク相当額} \div 8\% (7,613 \text{ 百万円})}$$

自己資本額: 出資金、利益準備金、諸積立金等と貸倒引当金等の一部を加えたものです。

リスク・アセット: 貸出金、有価証券などの資産にリスク・ウェイト(リスクに応じた掛目)を乗じて算出した資産の合計額です。

(注)自己資本比率の算出は円単位で計算しています。

※国内のみで営業している信用金庫等の金融機関は国内基準で4%以上必要とされており、基準に満たない場合は、金融庁より経営の改善指導等の早期是正措置が発動されます。

⑥ 2023年度の利益状況

おかげさまで、**適正な利益**を確保しています。

2023年度も業務効率化を図るとともに、良質な貸出資産の増強や健全な預け金、有価証券運用に努め、加えて、資産内容の健全性を高めるため厳格な自己査定を実施し、協同組織金融機関として**適正な利益**を確保しています。

ちゅうしんは、これらの利益を、お客さまへの積極的なご融資やコンサルティング機能の発揮などにより、地域社会の発展に役立てているほか、優遇金利商品等のご提供や地域貢献活動を通じたお客さまへの還元に努めています。

●利益の状況

(単位:百万円)

	2023年度
業務純益	236
コア業務純益	834
経常利益	333
当期純利益	219

ちゅうしんのSDGsへの取り組み

ちゅうしんは、SDGsへの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現のお役に立てるよう努めてまいります。



【SDGsとは】

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など、17のゴールと169のターゲットが定められています。

この目標達成に向けて政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

中日信用金庫SDGs宣言

中日信用金庫は、基本方針である「国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献する」の実践により、SDGs(持続的な開発目標)の達成に向け、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に貢献してまいります。

地域経済の持続的発展



金融を通じ、地域の顧客の課題解決に努めることで、新たな価値を創出し、地域経済の持続的な成長と発展の後押しに努めます。

ビジネスフェアの開催(2023.10.11)

ちゅうしんは、お客さまの販路拡大などのビジネスチャンス創出をお手伝いするため、定期的に商談会や商品・技術展示等の「ビジネスフェア」を開催しています。

2023年度は、東海地区の信用金庫との共同による「ビジネスフェア2023」を開催し、多くのお客さまにご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、事業者の皆さまのビジネスモデル再構築や経営改善等に積極的に取り組んでまいります。



ちゅうしん「青年経営者会」講演会開催

ちゅうしんは、お取引先企業の若手経営者の方で組織する「青年経営者会」において、定期的に講演会等を開催しています。

●研修会(2023.9.15)

講師:カレーハウスCoCo壱番屋
創業者 宗次 徳二氏
演題:宗次流 経営は自己責任



●クラシックコンサート(2023.9.15)

出演:カルテット クオーレ



●通常総会並びに講演会(2023.11.10)

講師:パナソニック社外取締役 他
ハロルド・ジョージ・メイ氏
演題:組織における適材適所



●新春講演会並びに交礼会(2024.1.12)

講師:元プロフェリー・国際審判員
佐藤 隆治氏
演題:14年間のプロ人生を支えた
“ブレない心”



DXセミナーの開催(2024.2.26)

ちゅうしんは、事業者の皆さまのIT導入・デジタル化や副業人材活用等による生産性向上のお役に立つため、愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点(あいち産業振興機構)との共同による「DXセミナー」を開催し、多くのお客さまにご参加いただきました。

今後も、ちゅうしんは、事業者の皆さまへの本業支援・経営改善支援等に積極的に取り組み、一層のコンサルティング機能発揮に努めてまいります。



地域社会との連携



地域社会との連携に向け、多様なニーズに対応できる魅力的な職員の育成強化に努めるとともに、様々な活動を通じ、地域の未来を創る活動(共創)を推進します。

保険販売を通じた寄付金の贈呈(2023.6.30)

ちゅうしんは、フコクしんらい生命保険(株)と連携し、保険のご契約に応じて所定額を拠出し、お客さまのお住いの地域に所在する公共性・公益性が高い社会福祉法人・NPO法人へ共同で寄付する取組みを実施しており、このたび、「認定特定非営利活動法人フードバンク愛知」に寄付金を贈呈しました。

今後も、ちゅうしんは、外部機関等と連携し、地域社会の持続的発展に貢献してまいります。



「フードドライブ!キャンペーン」への寄付(2024.2.8)

ちゅうしんは、ご家庭で余っている食品を地域のフードバンクを通じて食品を必要とされている方に寄付する活動を実施しており、このたび、地域の皆さまからお寄せいただいた食品を「認定特定非営利活動法人セカンドハーベスト名古屋」に寄付させていただきました。

多くの寄付をいただき、ありがとうございました。

「食の絆定期預金」のお取扱いを通じた食品の寄付(2024.3.19)

ちゅうしんは、SDGsの一環として「食の絆定期預金」をお取扱いしました。

この定期預金は、お預入れ残高に応じた所定額相当の食品を当金庫が購入してフードバンク団体へ寄付する仕組みとなっており、このたび、各フードバンク団体へ米・乾麺等を寄付させていただきました。

多くのお客さまにご賛同いただき、ありがとうございました。



コンサートの開催

ちゅうしんは、一流の演奏家による本格的なクラシック音楽の「ちゅうしんコンサート」や地元出身の若手アーティストによる「ちゅうしんグリーンコンサート」を定期的に開催しています。

●第41回ちゅうしんコンサート(2023.11.16)

出演:渡辺 玲子氏(ヴァイオリン)
福田 進一氏(ギター)



●第16回ちゅうしんグリーンコンサート(2024.5.23)

出演:鎌田 茉帆氏(チェンバロ)



地域社会の文化的発展に向けて活動しています

ちゅうしんは、お客さまに文化・芸術に接する機会をご提供する「ちゅうしんアルル会」を組織し、定期的に旅行・芸術鑑賞・見学会等を開催するなど、地域社会の文化的発展に貢献できるよう活動しています。

●CBCスタジオ見学(2023.6.3)

○ラジオスタジオ見学
○CBC気象キャスター
桜沢信司氏トークショー



●秋の日帰り旅行(2023.11.21)

京都の紅葉と舞妓文化満喫の旅



「ちゅうしん如月寄席」の開催(2024.2.22)

ちゅうしんは、プロの噺家や地元大学の落語研究会による“手作りで肩の凝らない雰囲気”の落語の寄席「ちゅうしん如月寄席」を定期的に開催し、地域の文化的発展のお役に立てるよう努めています。

●出演:三遊亭歌武蔵氏・三遊亭歌ん太氏・立花家あまね氏・南山大学落語研究会



「ちゅうしんアートギャラリー」の開催

ちゅうしんは、地元の新進アーティストの作品を展示する「ちゅうしんアートギャラリー」を定期的に開催し、夢を持つ若い人たちを応援しています。

●第34回アートギャラリー(2023.5.1~2023.10.27)

●第35回アートギャラリー(2023.10.30~2024.4.26)

開催
場所

当金庫名古屋支店2F



(注)本資料に掲載してある金額、比率の各計数は、原則として単位未満を切捨ててにより表示しております。

中日信用金庫のディスクロージャー誌の閲覧に係るご案内

中日信用金庫の説明資料の閲覧を希望されるお客様は、以下のウェブサイトからご覧ください。

●当金庫のウェブサイト(ディスクロージャー誌の掲載ページ)

https://www.shinkin.co.jp/chunichi/about/disclose/disclose_index.html

※スマートフォン等からもアクセスできます。



中日信用金庫
公式Instagram



2024年6月発行

中日信用金庫

〒462-0844 名古屋市北区清水二丁目9番5号

☎(052)913-8111

ホームページアドレス <https://www.shinkin.co.jp/chunichi/>